

日本農業の発展と食の安定供給の実現を通じた社会貢献を目指して JA全農と協業開発を進める「きゅうり収穫作業 ロボット」の農業現場での稼働開始について

近年、農業現場における労働力は減少傾向にあり、自動化の実現は必要不可欠です。当社は、全国農業協同組合連合会(以下JA全農)と、「日本の農業の発展と日本の食と農の国際競争力強化に貢献することを目的」として2018年から業務提携を開始し、畜産・農業生産・流通販売の3分野を中心に自動化技術の可能性を検討してきました。その中で農業生産において、当社がこれまで培ったロボットやモーション技術を応用することで、2024年に実証農場の「ゆめファーム全農SAGA」(佐賀県)に「きゅうりの葉かき作業」を自動化するロボットを導入していました。そしてこの度、「きゅうりの収穫作業」についても一定の成果を確認し、この機能を組み込んだきゅうり収穫ロボットの現地導入を実施しました。

きゅうりの収穫では、出荷規格に適合した大きさに生育した果実を判別し、茎やつる、葉が複雑に入り組んだ栽培環境の中からきゅうりを傷つけることなく収穫し、コンテナへ収納する必要

があります。きゅうりの栽培環境のような農業生産現場では、場所や時期によって環境条件が大きく変動するため、従来ロボットによる安定した作業の実現は困難でした。今回、人が行っている収穫作業における判断や動作の曖昧さをデータに置き換え、その時々状態に応じてロボットが最適な動作を判断し、きゅうりを収穫する技術を開発し、ロボットによる収穫率を向上することで実用化のめどが立ちました。きゅうり葉かき作業に加えて収穫作業についても同一ロボットに機能を組み込んだきゅうり収穫ロボットとして、人手不足などによる現場の負担軽減に貢献します。

今後は、新たな取組みとして、施設園芸農業に分類されるトマトやナスなどの他の作物へ水平展開を推進し、引き続きJA全農と協同で、日本農業の発展と食の安定供給の実現を通じた社会貢献を目指します。



● お問い合わせ先：コーポレートブランディング本部 広報・IR部 広報推進課 TEL：093-588-3076

最新情報の発信と交流を通じて相互理解と連携を深める年次イベント MECHATROLINK協会 2026年度総会開催案内

当社が開発・製品化したMECHATROLINKを世界に普及させるために、2003年に発足し2005年に設立されたMECHATROLINK協会は、製品開発メンバーおよびユーザーで構成される組織です。当社を含む8社の幹事会社を始め、約3,700社の会員企業が参画しています。

MECHATROLINK協会では、下記要領にて2026年度の総会、講演会ならびに懇親会を開催します。参加費用は無料となっておりますので、是非とも多くのメンバーさまにご参加いただけますよう、皆様のご参加を心からお待ちしております。

協会ホームページから 事前参加申込みが必要です。

申込方法

MECHATROLINK協会ウェブサイト
<https://www.mechatrolink.org/jp/index.html>

申込期日

2026年5月27日(水)まで

※定員になり次第、締め切りとなります。
※1社から複数名の参加も可能です。



MECHATROLINK協会 総会

- 開会挨拶 (MECHATROLINK協会幹事長)
- MECHATROLINK協会活動報告/計画 (MECHATROLINK協会事務局代表)
- 新製品紹介 (MECHATROLINK協会会員)
- 質疑応答
- 休憩 ※デモ展示をご覧いただけます。

基調講演 (60分) 「ソフトバンクが進める次世代社会インフラとフィジカルAI」

ソフトバンク株式会社

共通プラットフォーム開発本部

先端AIプラットフォーム統括部 統括部長 山科 瞬 様

技術統括 プロダクトR&D本部

先端技術開発統括部 先端技術高度化推進部

次世代ネットワーク開発課 課長 小林 謙吾 様

本講演では、ソフトバンクが推進するフィジカルAIの社会実装アプローチについて解説します。GPUクラウドやAI-RAN(MEC)などの分散型AIインフラとロボットを連携させることで、フィジカルAIの知能を高度化しながら、実環境への実装をどのように進めていくのかを紹介します。併せて、ロボットの多能工化の実現に向けた取組みについても触れます。AIインフラ・フィジカルAI・ロボット・ネットワークを一体で連携させる社会実装の具体像と展望を提示します。

特別講演 (40分) 「人とつながりが生み出す、これからのFAの可能性」

株式会社アイ・エル・シー

中日本ビジネス部 部長 高橋 智也 様

ハイテックオートメーション合同会社

テクニカルサポートマネージャー

Chris Chung 様

本講演では、FA_RADIOやFA設備技術勉強会といった組織外活動を通じた情報発信の取組みをもとに、業界内の「つながり」がもたらす価値について紹介します。企業や組織の枠を越えた交流の中で見えてきた課題や可能性を共有し、個々の技術者の力を生かすことで、より良い産業の未来を築くためのヒントをお伝えします。

懇親会

立食パーティー・歓談

● お問い合わせ先：モーションコントロール事業部 ソリューション戦略部 パートナ拡大推進課 TEL：04-2962-6359